学校便り「戸町っ子」No.２９

「平和祈念集会 ～平和のバトンを未来へ～」

本日８月９日、人権平和委員会の進行のもと、平和祈念集会を行いました。全校児童で心を込めて折った千羽鶴の献鶴や「千羽鶴」の合唱を行い、原爆投下時刻の午前１１時２分には全校で黙とうを捧げて平和への祈りを深めました。

毎年特に深く平和について学習している５年生は、６月に行った長崎原爆資料館や被爆遺構巡りの学びをまとめた動画発表「平和は戸町から ～長崎の記憶と 私たちの未来～」を行い、全校児童で視聴しました。

５年生の発表では、原爆の威力（爆風・熱線・放射線）や資料館に遺された焦げたお弁当箱、被爆クスノキの復興などを、写真やクイズを交えて分かりやすく伝えました。学びのまとめとして、５年生は日常の中で平和を育むための「４つの大切なこと」を呼びかけました。

- **友だちの気持ちを考える**: 互いの違いを認め合い、仲良く過ごすこと。
- **いじめを絶対に許さない**: 誰もが安心して過ごせる学校にすること。
- **歴史を伝え継ぐ**: 長崎で起きた歴史を忘れることなく、多くの人に伝えること。
- **小さな平和の積み重ね**: 自分たちにできる身近な「小さな平和」を一歩ずつ重ねていくこと。

集会の最後には、６年生の代表児童から「原爆の悲惨さを忘れず、今ある平和に感謝していこう」という心強い言葉がありました。全校で折った千羽鶴は平和公園へ届けられます。ご家庭でもぜひ、本日の集会や平和について話題にしてみてください。

校長　原口　徹弥